

殺虫殺菌剤

農林水産省登録 第24184号

ピタヤ

いちご専用気門封鎖剤



サラっとなぶたつかない!!

ピタヤとハダニを
イチ網打尽!!



ハダニ類



アブラムシ類



アザミウマ類



うどんこ病



殺虫殺菌剤



成分/グリセリンケン酸脂肪酸エステル…50.0% 性状/淡黄色澄明可乳化油状液体 人畜毒性/普通物* *毒物及び劇物に該当しないものを指している通称

特長

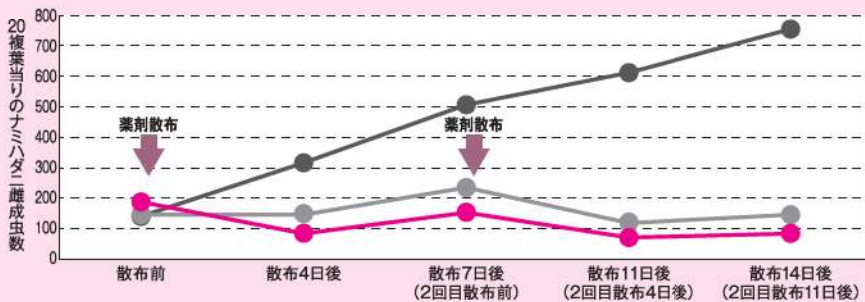
- 1 食品添加物を有効成分とする気門封鎖剤！
- 2 使用回数に制限がなく、収穫前日まで使用可能！
- 3 ハダニ類に高活性を示し、殺卵効果あり！
- 4 物理的に作用するため、薬剤抵抗性が発達したハダニ類にも効果を発揮！
- 5 アザミウマ類に対して一定の密度抑制効果あり！
- 6 天敵や有用昆虫に対する影響が少ない！

登録内容

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	グリセリンケン酸脂肪酸エステルを含む農薬の総使用回数
いちご	うどんこ病 ハダニ類 アブラムシ類 アザミウマ類	500倍	100~300ℓ /10a	収穫前日まで	—	散布	—

試験事例

連続散布によりナミハダニに高い密度抑制効果を確認！



2021年 協友アグリ株式会社 研究所
 供試虫: ナミハダニ黄緑型
 発生状況: 多発生
 供試作物: いちご(品種/紅ほっぺ)
 供試薬剤: ピタイチ500倍、A剤
 300ℓ/10a相当量を2回散布
 調査方法: 各処理区20複葉における生存雌成虫数を調査

上手な使い方

- ◆本剤は気門封鎖剤のため、病害虫にむらなく薬液がかかるように葉裏までていねいに散布してください。
- ◆病害虫の発生初期に散布してください。
- ◆5~7日間隔での連続散布や他剤とのローテーション散布をしてください。
- ◆本剤のカブリダニへの影響は小さいため、併用可能です。※

※散布後すぐにカブリダニを放飼したり、薬液が直接かかりますと、カブリダニが水没したり流される場合がございます。

注意事項

<薬効・薬害等の注意>

- 使用量に合わせて薬液を調製し、使いきってください。
- 散布液の調製に際してはよくかき混ぜ、調製後はなるべく早く使用してください。
- 本剤は散布液が直接害虫にかからないと効果がないため、害虫にむらなく薬液がかかるよう葉の裏までていねいに散布してください。
- 本剤は害虫の増殖や圃場外からの飛び込みが活発なときには、5~7日間隔の連続2回散布や他剤との輪番で使用してください。
- 本剤の使用にあたっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 高温時の散布は薬害を生じるおそれがあるので使用を避けてください。

<安全使用上の注意>

- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので、散布の際は手袋、長スボン・長袖の作業衣などを着用して薬剤が皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。

<貯蔵上の注意事項>

- 火気や直射日光を避け、食品と区別して、低温で子供の手のとどかない場所に密栓して保管してください。

本資料の記載内容は2023年10月の登録内容に基づいています。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ●空袋・空容器は圃場などに放置せず、適切に処理してください。

2023年10月作成 全新企画社 P1202310004